

手作りした水鉄砲で遊ぶ子どもたち(松山市西垣生町のポリテクセンター愛媛で)



1歳の水鉄砲 意外に飛んだ

松山で親子体験

「親子ものづくり体験教室」が2日、松山市西垣生町のポリテクセンター愛媛で開かれた。小学4～6年生の児童と保護者ら約400人が木材や金属加工を楽しんだ。

子どもたちにもものづくりの楽しさを伝えようと、同センターが九つのメニュー

を用意した。木材コースでは、ヒノキの板を組み合わせて「セパタクロ」のボール作りに挑戦。パイプ加工コースでは、太さや長さが異なるビニールパイプを組み合わせて接着し、約1歳の水鉄砲を作った。

出来上がった水鉄砲でさっそく遊んだ松山市立高浜小5年の池田悠人君(11)は「お父さんと一緒に作れて楽しかった。意外に水が遠くまで飛んでびっくり」と声を弾ませていた。